横浜市立鴨志田緑小学校

学校 HP 更新中　鴨志田緑小学校　検索

学校だより　２月号

令和５年１月３１日発行

ふるさとに学び　ふるさとで遊び　ふるさとを愛する子　～ふれあいかがやき豊かな心～

昔も今も変わらないもの

副校長　　山岡　久美子

１月２０日に３年生の社会科見学に行ってきました。生田緑地にある「民家園」です。大きな敷地内に水車小屋、農家、船頭小屋、高倉などが点在する茅葺屋根の野外博物館となっています。活動のめあてである「今の暮らしと昔の暮らしを比べる」を意識して子どもたちは見学していました。東北の古民家には４，５人のボランティアの方が囲炉裏に火をつけてくださり、当時の暮らしを子ども達に話してくださいました。

「今の家はコンクリートだけど、昔は自然の素材を使っていた。」「今は自動で動くけれど、昔は手作業だった。」「囲炉裏は灯りや暖房の役目もしていた。」等、子ども達は気が付いたことがたくさんあったようです。「火をおこすのも大変、生活するために努力していたのだな。」と感じた子もいました。

さて、２月４日は立春です。立春は暦上で春が始まる日、昔の人々にとっては１年がスタートするめでたい日とされていたようです。そして立春の前日である節分。季節の変わり目には邪気が生じると信じられており、豆をまいて邪気の象徴とされた鬼を追い払うというのが豆まきの始まりだそうです。

昔も今も、変わらない行事があることをとてもうれしく思います。皆さんのご家庭の中には「鬼は外、福はうち」と声をあげながら、豆まきをされる方もいらっしゃると思います。

もうすぐ、２月４日の立春。１年の始まりの日です。皆様にとって良い一年となりますように心よりお祈りいたします。